

第11回 山梨市ボランティア大会開催日は11月19日(土)

今年度のボランティア大会は、平成28年11月19日(土)午後 リニューアルなった山梨市民会館第303会議室(旧ちどりの間)をメイン会場にして、開催することになりました。

詳細につきましては、検討を重ねていきたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

乙女高原ファンクラブ「マルハナバチ調べ隊」調査員募集!

毛むくじゃらで、おデブな体。ハチなのに、めったに人をさしません。マルハナバチは花たちにとっても頼りにされています。そんなマルハナバチを乙女高原で観察・調査しましょう。

日時は6/26(日)、8/6(土)、9/3(土)の3回。

いずれも午前10時～午後2時半。

集合は乙女高原グリーンロッジ前広場。

プログラムは、マルハナバチの紙芝居、

マルハナバチのライン・センサス調査、

マルハナバチの待ち伏せ調査。

調査結果のまとめと分かち合いです。

募集するボランティア調査員は20人、申し込み順で定員になり次第締め切ります。

小学4年生以上が対象ですが、それより小さいお子さんでも保護者と一緒ならオッケー。調査経験がなくても大丈夫です。

参加費は無料。



クラブの予算で行事保険に加入します。
筆記用具、べんとう、雨具を持ってきてくださいね。

問い合わせはクラブ事務局の植原 35-3682 迄。

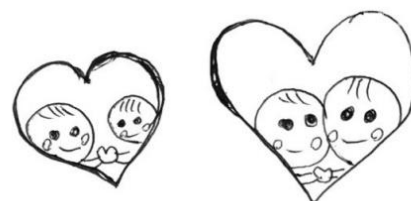
傾聴ボランティア「あいりす」

「傾聴」で一番大切なことは、利用者さんが「楽しかった」、「嬉しかった」、「安心した」などと、少しでも思っただけのことだと思います。

本年度は、通常の傾聴活動のほか、原点に戻って講習会や研修会を増やしていき、今まで以上に利用者さんに喜ばれる活動となるよう努めてまいります。

活動計画

- (1) 毎月第3金曜日・・・「笛吹荘」
- (2) 毎月第1金曜日、第3火曜日・・・「そよ風」
- (3) 毎月第2木曜日・・・「桃源荘」、「サテライト桃源荘」
- (4) 毎月第1水曜日・・・「老人福祉センター」
- (5) 各種研修会



精神保健福祉ボランティア「ぬくもり」

平成24年2月5日間の山梨市精神保健福祉ボランティア養成講座を受講した中から山梨市では初めての精神保健福祉ボランティアの会として発足しました。現在16名で活動しています。

活動の目的は、精神に障がいのある方たちとふれあいながら理解を深め、市民としてのかかわりを通して共生社会の推進の一翼に参加することです。

主な活動

- ☆ 定例会の開催（月1回）
- ☆ 「セルフヘルプグループ青空の会」への参加（月1回）
- ☆ 「フレンドハウス山梨」への訪問・共同作業（月2～3回程度）
- ☆ 山梨市障害者総合相談センター「クラブ活動」への参加（月2回）
- ☆ 山梨県精神障害者主張大会の聴講（年1回）
- ☆ 山梨厚生病院「文化祭」支援（毎年11月）
- ☆ 県及び山梨市ボランティア大会参加
- ☆ 「みさきこころの会」との交流・意見交換
- ☆ ピアカウンセリングについての研修会及びピアカウンセリングへの参加

「青空の会」

青空の会は、お互いに支え合う事を目的として活動しているグループ、精神保健福祉ボランティア（セルフヘルプグループ）です。

「日曜日に予定がない」「慣れた仲間と休日を過ごしたい」「仲間や友人を作りたい」「みんなで昼食を食べたい」など、精神障がいを持つ当事者の方の声が集まって、平成21年3月にスタートしました。

毎月第2日曜日の午前10時から、加納岩公民館を拠点にさまざまな活動をしています。活動内容は全員で話し合っただけで、協力しながら実施しています

精神障がい者に対する正しい知識を深め、精神障がい者が地域で安心して暮らせるように支援する事を目的に活動しています。

活動を始めて4年になりますが、最近では当事者の方々ともすっかり顔馴染みになり、街で出会うと立ち話をして交流を楽しんでいます。医療従事者の方々とは違い、「隣のおばさん」的感覚でお付き合い出来るのが私達ボランティアの強みです。今後も益々おばさんパワーを発揮して当事者の皆さんとの絆を深めていきたいと思っております。

症状は固定しているが社会復帰に自信がもてない当事者のために、生活のリズムを整える、コミュニケーション、料理、等等生活技術を習得する、社会資源の利用法を知る、等を目的としたプログラムを提供しています。

赤い羽根の交付金を受けたり、イオンの黄色いレシートの寄贈をうけたり、フードバンクから食品の寄贈を受けたりして活動資金を作っております。

青空の会では「仲間を増やし、継続して続けていける会にしたい、市民のボランティアを増やしたい」など、メンバーの声を今後の活動に活かして行きたいと思っています。

近頃では、参加者も増え、活発な声も聞かれるようになりました。興味のある方はぜひご参加ください。

NPO 法人 地域ささえあい 虹の会

地域ささえあい虹の会は地域の居場所として1昨年の4月に「みんなのひろば おひさま」を開所し、お陰様で2周年を迎える事ができました。虹の会は「おひさま」が皆さんに愛される地域の居場所となるよう今年度も活動していきたいと思っております。また「住みやすく、年をとっても住み続けられる山梨市」にむけて勉強会や語り合う会などを予定しています。

尚、定期的に利用される方は会員として登録することもできます。また、得意な事を皆さんに披露したりほんの少しのお手伝いをして下さるボランティアさんも募集しています。身体に優しい昼食を250円、コーヒーと手作りのパウンドケーキを200円で提供しています。毎週火、木、土曜日に開いていますので是非一度のぞいてみて下さい。

車椅子レクダンス普及会 山梨支部

私達の会は車椅子利用者と健常者が手を取り合いダンスの楽しさと社会参加を促すことが目的です。

今年度の活動計画としましては施設の訪問、施設でのイベント参加、夏休みの中学生との体験講習会、ボランティア大会への参加等を予定しております。

レッスンは毎月2回行い新曲にも挑戦し会員相互の親睦を深め、体を動かし自分達の健康の為にもと汗を流しています。施設訪問の際には利用者様と手を取り肌のふれ合いの中、昔なつかしい曲に大きな声を出して歌い踊り笑顔いっぱい喜んでくれます。私達も元気をもらい充実感を味わい「また来てね」の言葉に励まされているところです。



どうか私達の活動に興味のある方大歓迎ですので是非お出かけください。お待ちしております。

牧丘朗読の会

活動内容

- ・毎月1回指導者を迎えて朗読の学習をする。
- ・笛川小学校へ読み聞かせ活動
爽やかな朝の一時児童達が楽しんでくれて会員が元気をもらっています。

日程 1学期 5月～6月
2学期 10月～11月
3学期 2月

いずれも月火金都合の良い日を決めます。

朝8時20分から15分全学年の教室へ出向いて行きます。

- ・夏休みお話の会
8月の初旬プール学習の終了後参加してもらいます。橋上4校が合併して児童数が増えました。子供達が楽しみにしています。
- ・他の朗読グループの発表会、ボランティア大会に参加協力をして、人と人との和を大切にしています。
- ・地区内のデイサービスに出向いて、朗読ボランティア等を行っています。
- ・毎年3月下旬に会員の研鑽の発表会を催します。
*朗読に興味をお持ちの方の入会を歓迎します。

朗読サークル「みゆう」

平成18年度の朗読ボランティア養成講座修了生有志の集まりとして発足したグループも、結成10年を迎えたということで、2月6日「街の駅やまなし」で初の朗読会を開きました。



最初は戸惑っていた会員もCATVやタウン誌、はたまた「声の広報事業」の読者である視覚障がい

者からの取材を受け、いつもの孤独な作業とは違う高揚感を満喫していました。

平成28年度も2月4日(土)「街の駅やまなし」で第2回朗読会を開きます。どうぞ期待していて下さい。(笑)

例会日は毎月第1木曜日午後1時半からです。

今年度は『山根基世の朗読読本』を教材に、朗読を基礎から学び直しています。興味のある方は覗いて見て下さい。

情報紙第14号の発行によせて

ボランティア連絡会情報紙第14号をお届けします。

年度が新しくなりました。少しでも前に進むことを考えましょう！今年度から年1回の発行になります。

会長 川井 洋二

副会長 詫間 仁

〃 岡部寿恵子

子育て・高齢者・障害者支援など

- 〔**保育サポート「どんぐり」**〕 (飯嶋 美紀)
地域の子育てを見守り支える応援団をめざす。
- 〔**ねむの木会**〕 (河野 寿江)
在宅心身障害者との交流。
春はお花見・秋は焼きいも会を実施。
- 〔**山桜会**〕 (岡部寿恵子)
話し相手、施設訪問、福祉バザー。
- 〔**後屋敷公民館ボランティアの会**〕 (飯嶋せつ子)
地区でのいきいきサロンの開催、公民館活動。
- 〔**傾聴ボランティア「あいりす」**〕 (雨宮多加子)
話しを聴くことにより、相手の心に共感し受容し支援することを目的とする活動。
- 〔**青空の会**〕 (坂本かの江)
峡東地区の方達で、お互いに支え合うことを目的としたセルフヘルプグループ。
- 〔**NPO 法人 地域ささえあい虹の会**〕 (塚田 好子)
お互いに支え合い、暮らせるような地域づくりを、目指す。みんなのひろば「おひさま」の開催。
- 〔**精神保健福祉ボランティア「ぬくもり」**〕 (中村 春美)
精神に障がいのある方たちとふれあい理解しながら、共生社会の推進の一翼に参加する。
- 〔**山梨地区更生保護女性会**〕 (藤巻みや子)
更生保護事業が十分な効果を上げるため、支援、啓発活動を行い、明るい社会作りに貢献する。

地域活動・環境美化など

- 〔**グループ「みらい」**〕 (小野 鈴枝)
男女のワクにとらわれず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会をめざす。
- 〔**山梨市ボランティア観光ガイドの会**〕 (詫間 仁)
市内景勝地・史跡・文化遺産・観光施設の案内。
駅前観光案内所の業務。
- 〔**乙女高原ファンクラブ**〕 (古屋利雄)
乙女高原の自然を次世代に譲り渡すための保全活動。
- 〔**NPO 法人 都市農村交流支援センター**〕 (長尾 公明)
都市農山村の交流を推進し、豊かな自然を生かした、まちづくりや地域の活性化をするための事業の実施。
- 〔**山梨市朝の市の会**〕 (三井 茂)
山梨市駅前の活性化(朝市開催)や、街づくりイベントの開催。

制作・創作

- 〔**手芸サークル**〕 (雨宮多巳江)
手芸品づくり・山梨市駅座布団制作と設置。

手話・朗読・演劇

- 〔**手話サークル千鳥**〕 (津島みさ子)
手話学習。聴覚障がい者と交流し理解を深める。
- 〔**手話ステップ山梨連絡会**〕 (武藤 孝一)
手話の学習。手話にステップをつけて踊る。
児童・生徒への指導、普及活動。
- 〔**手話ステップ「フレンズの会」**〕 (内藤さとみ)
手話ステップの学習と普及活動。イベントに参加。
- 〔**牧丘朗読の会**〕 (山下 愛子)
月1回の朗読学習。小・中学校などでの読み聞かせ、
大型紙芝居制作と上演活動。
- 〔**朗読サークル「みゆう」**〕 (川井 洋二)
声の広報事業(広報類の音訳テープ作り)を主体とする
朗読ボランティアグループ。
- 〔**さくら座**〕 (古屋由美子)
こどもたちによる大型紙芝居制作。
福祉施設や学校、イベントなどでの上演活動。
- 〔**人形劇団「こんべいとう」**〕 (渡辺けさ美)
人形の制作。保育園・小学校・福祉施設などで上演交流。

舞踊・ダンス・音楽

- 〔**車椅子レクダンス普及会山梨支部**〕 (和泉 仁子)
車椅子レクダンスの普及。福祉施設での指導。
- 〔**ゆうみい**〕 (手塚 悠美)
民踊・和楽器などでの交流。福祉施設訪問他。
- 〔**山梨市民吹奏楽団**〕 (堀 真一)
福祉施設や地区交流会での激励演奏活動を通じて交流。
- 〔**蒔の会**〕 (古屋 洋子)
和楽器(琴・三味線・尺八)の訪問演奏(学校・幼稚園・施設・いきいきサロン)
- 〔**音楽療法**〕 (青柳 伸二)
音楽を通じて機能回復・リハビリ・人との交流を深める。
- 〔**唄声ボランティア かざぐるま**〕 (正岡 芳子)
童謡などを中心に共にうたい、心の交流をはかる。